

お知らせ

花梨

芝生広場が完成しました

花梨に芝生の広場が誕生しました。さっそく子ども達と利用者様が憩い、交流を楽しんでいます。広場に植えられた小さいドングリの木が、やがて大きな幹へと育ち、枝葉を広げ、木陰をつくる日が楽しみです



すいれん

すいれんの芝生広場もチェアを設置し、より過ごしやすくなりました！



職場見学&お仕事セミナーを開催しました



9/11～23の内4日間、見学会を開催し10名の方にご参加いただきました！各日とも3名までの少人数で「ゆうらいふ」「花梨」「すいれん」の3拠点を案内し、こだわりの建物と働く職員の姿をみて頂きました。施設見学の後は、現場の職員と1対1で話す場を設け、業務内容や職員の雰囲気を感じてもらえるよう工夫しました。入社いただけるのを楽しみにしています！（杉若奈津美）

ゆうらいふ 専門職によるコラムコーナー Vol.9 ケアマネジャー かわもと ゆか 川本 由佳

これまで、リハビリサポートゆうらいふとすいれんのナースとして勤務してきましたが、9月からケアマネジャーとしても働くことになりました。

ケアマネジャーとしては新米ですが、ゆうらいふ居宅介護支援事業所では事例検討会など、勉強する機会がたくさんありますし、また、これまでの経験も活かして、共に悩み、共に考えてまいります。いつか“あなたで良かった”と言ってもらえるケアマネジャーになれるよう一生懸命頑張ります！

韓国ドラマを観るのが大好きです！

パトンを渡した人：國友沙弥加さん（保育士） 2020年7月号登場

人事のご紹介

●新入職員
ゆうらいふナースステーション 山本 沙歩★ (作業療法士) ぐるーぷほーむ花梨 西井 幸子★

●新任
武田 美津子 医療サービス部 副部長 (兼務 リハビリサポートゆうらいふ看護師)
西村 佳代 ゆうらいふ居宅介護支援事業所 主任
川本 由佳 ゆうらいふ居宅介護支援事業所 ケアマネジャー (兼務 リハビリサポートゆうらいふ / すいれん 看護師)

●異動
松浦 しのぶ 保育所すいれん (前：保育所かりん)
坪田 洋子 保育所かりん (前：保育所すいれん)

武田 西村 川本 松浦 坪田

編集後記

前号では、「新しい生活様式に馴染めない」とぼやいていました。あれから3ヶ月、今号はコロナ渦で工夫しながら楽しい時間を過ごす利用者様の様子をお伝えすることができました。必要な対策をしながら日々を楽しむ。身近でも新しい価値観が生まれていて、おもしろいと感じたり、私自身もそれなりに受け止められているのでしょうか。

ゆうらいふ通信

2020年10月発行



保育所すいれんのお祭り
ワッショイ！ワッショイ！の元気なかけ声と共に
法被姿の子ども達がお神輿を担いで
おじいちゃん・おばあちゃんのそばを練り歩きました

特定非営利活動法人ゆうらいふ 事務局
守山市立田町 1231-4
TEL: 077-585-4070
【Web】http://www.youlife.ne.jp
【メール】info@youlife.ne.jp

- ゆうらいふ ● 居宅支援事業所 ● デイサービス ● 総合事業 ● 事務局
〒524-0214 守山市立田町 1231-4 ☎ 077-585-4070
- すいれん ● グループホーム ● デイサービス ● 保育所
〒524-0001 守山市川田町 1541-4 ☎ 077-581-4606
- かりん花梨 ● 小規模多機能型居宅介護事業所 ● グループホーム ● 事業所内保育所 (認可)
● ナースステーション ● ヘルパーステーション ● 定期巡回・随時訪問型訪問介護看護
〒524-0214 守山市立田町 4135-1 ☎ 077-599-0531
- 銀座 ● なんでも相談 ほっとステーション
〒524-0021 守山市守山1丁目 6-3 ☎ 077-583-8100

トピックス

ゆうらいふの取り組みや、各事業所の活動、介護の情報など配信中です！

- 新型コロナウイルス「コロナ」と楽しい生活をする知恵
- ぐるーぷほーむ花梨・グループホームすいれん「ウィズコロナの中での楽しいひと時を大切に」
- ゆうらいふトピックス
- コラムコーナー「プロフェッショナル」など

Find us on Facebook

新型コロナウイルス「コロナ」と楽しい生活をする知恵

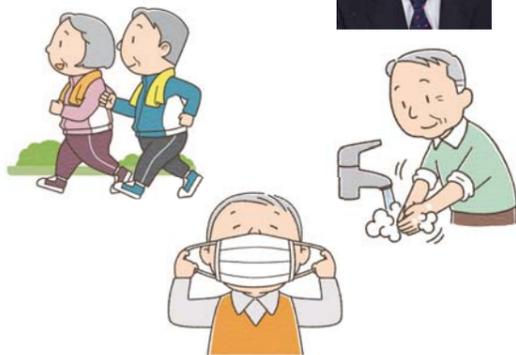
理事長 山田 亘宏



年初から、コロナ・ウイルスに世界中が生活や仕事の有り様を振り回されています。どこか、現在世界では約3,500万人が感染し、約100万人が亡くなっています。油断がなりません。この冬には第3波に襲われるであろうという専門家もいます。そこで、この半年にわたる被害や感染防止策から得たものを整理し、次に活かす策を示してみたいと思います。参考にして頂ければ幸いです。

まず、何をにおいても「免疫力を上げる」ことに尽きます。

- 具体的には、
- ①家に籠もらない。足を使う。
 - ②多くの人と談笑する。大いに笑う。
 - ③バランス良く食べる。しっかり栄養を摂る。
 - ④ぐっすり眠る。疲れを残さない。



次に言い古された事項ですが、大切なことは

- ①多くの人との交わりの中でも、三密を避ける。
- ②手洗い、消毒、マスクの着用の徹底。

なお、もう一つ大切なことは、「いつもと違う、少し熱っぽい」と感じた時は、外出を控え、少し続くようであれば遠慮無く、病院・医院、相談窓口に伝えることです。以前より、スムーズに受診・検査を受けられます。困ったときは、ゆうらいふにもご相談下さい。元気にこの冬を乗り切り、新しい年を迎えましょう。



手作りランチを楽しみました！

爽やかな青空と涼やかな秋風が心地よい日曜日のお昼、芝生にテーブルを並べて手作りのカレーを食べました。三上山を眺めながらみんなで食べるごはんは遠足のようで、「こんな子どものとき以来やわ」「守山はええとこやな」「ええ冥途のみやげになるわ」と笑顔いっぱい喜びあふれるお昼のひとときになりました。今度は、みんなで運動会をしようとおハチマキを作る手にも力がかもっています。(若山晃)



ゆうらいふトピックス

保育所すいれんの夏祭り！

写真▶：屋台風カウンター越しに好きなお寿司のネタを自分で選んで注文しました♪

8月26日、夏の終わりに元気な子ども達の「わっしょい！」の音が響き渡りました！手作りのおぼけ神輿を担いですいれん内を一周。すいれん利用者の皆様にも「がんばれ〜！」と声援をかけていただきました。(表紙写真)

屋台をイメージした給食・おやつ、帰りには飾っていた手作りのうちわをお土産に、嬉しそうに帰っていく子ども達！とても賑やかで楽しい1日でした！(平井周子)



リハサポ ゆうらいふ最高齢のお祝い

今年9月で満98歳を迎えられました。好きな果物は桃！お肉もお魚も好きで、「健康のために食事は自分の体調に合わせて気を付けている」そうです。ゆうらいふに来て皆と一緒にトランプをすると元気になるとのお言葉

に、私たち職員もとても嬉しく感じました。

お祝いの会では、皆さんから温かい拍手が送られました。

(岡田祐里佳)

◀写真：天宅明子様
素敵な笑顔でご挨拶の言葉をいただきました

ぐるーぷほーむ花梨・グループホームすいれん ウィズコロナの中での楽しいひと時を大切に

グループホームすいれん／ぐるーぷほーむ花梨 所長 山瀬 芳樹



入居者様を新型コロナウイルスの感染から守るため、守山市とも協議し、2つのグループホームを一カ所にし、他の通所サービスと離す対策をとりました。4月26日から18人の入居者様が一つ屋根の下で生活をするようになり、約半年が経過しようとしています。

外部との交流を控えているため、ホーム内での生活が主となり、皆さまには窮屈な生活をお願いしているところです。心苦しい状況ではありますが、施設内での様々な楽しみ、新しい生活様式を取り入れ、少しでも笑顔のある時間が持てるよう、チームで取り組んでいます。グループホームで生活の一場面、楽しみをいくつか紹介します。



花梨に新しくできた芝生広場 ▶
涼しくなり秋の風を感じます



▶ビデオ電話で家族と面会されています
(グループホームご家族の皆さん
ぜひご利用ください！)



夏の始まりと、夏の終りに
庭で花火を楽しみました



▶お楽しみ昼食では、リクエストにお応えしながら
寿司、うなぎ、餃子などを一緒に作って食べています
リクエストが多いのは、やっぱりお寿司ですネ！



▶屋内でスイカ割り！大笑いして
美味しく頂きました



これからも工夫して楽しく過ごしたいと考えています。ですが、やはり皆さんでお出かけしたり、外食を楽しんだり、ボランティアさんや地域の方、子どもたちと日々交流できる日が待ち遠しいです。一日も早い収束を願っています。